

京北地域小中一貫教育校検討協議会だより

～子どもたちの未来のためにより良い教育環境を目指して～ 第8号

京北自治振興会・6自治会・4校PTA代表者等で組織する「検討協議会」が発行しています。

【専門部会】第2回通学安全検討部会を開催

第2回通学安全検討部会の概要

3月6日（月）、京北合同庁舎において、第2回「通学安全検討部会」を開催しました（傍聴者10名）。

会議では、昨年11月に開催した第1回検討部会の内容確認を行った後、学校単位で3つのグループに分かれ、「通学にあたってバスを利用する地域」をテーマに、通学バスの乗車地域等に係る意見や課題等を出し合いました。協議後、各グループを代表し、各小学校長から協議内容等について発表されました。今回出された意見は教育委員会で取りまとめ、次回の通学安全検討部会において、引き続き通学バスの乗車対象範囲の検討を行います。

また、会議の中で、PTA会長から自校のPTA会員からの通学に関する要望・意見が出ていることや、それ以外にも「開校までの検討協議会及び専門部会の開催予定や今後の進め方のロード

マップを示してほしい」「校区ごとに通学安全に関する住民説明会を開催してほしい」という要望が出ていることが報告されました。これに対して、教育委員会から、ロードマップについては、次回6月に予定している検討協議会で示し、通学安全については、各地域の実状も踏まえ、各学校で住民説明会を開催することも検討していきたいとの回答がありました。

次回の第3回通学安全検討部会は、6月以降に開催予定です。



第2回通学安全検討部会の様子 <3月6日（月）19:30～20:30>

各グループの主な意見について

京北第一小グループ 宇津線は、現在朝便のみスクールバスと路線バスの一本化の社会実験中。大型車両バスであり、児童全員座ることができており、特に問題ない／余野線・長野線は、ともにスクールバスと一般との混乗だが、一般客はほとんど乗車していないので、このまま混乗で良い／五本松は冬季のみスクールバスで通学しており、新校でも冬場は現行どおりスクールバスに／城山は、冬場は積雪・凍結等により、徒歩通学は危険。八千代橋からバス乗車も考えられる。

京北第二小グループ スクールバスか、路線バスになるのか決めて頂きたい。路線バスであれば、定期券でいつでも乗車できるが、スクールバスであれば、土日に部活動等で利用できないという課題があるのでは／統合により、新たにバス通学する子どもへ配慮してほしい／通学面でも統合して良かったと思えるように／できるだけバスの乗車時間を短くしてほしい／黒田の子どもは、統合すれば現状より乗車時間が6分延びる／殿橋付近は歩道がないので、統合を機に歩道の整備や橋の新設などを検討してほしい／下地区から側道沿いに歩いて

通学することも考えられるが、外灯等が必要／中江地区の子どもは、あまり徒歩について気にしていない／小塩線の路線バスを小型にして、中江地区に入ってほしい。お年寄りも乗車でき便利になる／自転車通学の対象範囲を拡大してほしいという声もある。自転車通学の対象学年も検討してみてもいい。

京北第三小・周山中グループ 京北第三小校区の小学生は全員バス通学が良い。バスは2台必要ではないか。同校区の中学生も自転車通学を認めてもいいのでは／小学校1年生については、最初の半年ぐらひは支援が必要であり、地域の見守りも大事／歩くということも大事。現在通学で歩いているので、体力がついてきている／スクールバスありきで考えるのは良くない。公共交通を確保し、地域住民とともに子どもも利用する方が良い。路線バスをもっと利用しやすいようにする必要がある／路線バスも現状ありきではなく、効率化することも大事。子どもの通学のことだけではなく、公共交通の在り方としても考える必要がある。

学校見学会について

3月11日（土）、検討協議会メンバーや、4小中学校の29年度PTA会長等計26名で、東山区の施設一体型小中一貫教育校「東山開晴館」（京都市立開晴小・開晴中学校）と、施設併用型小中一貫教育校「京都市立東山泉小中学校（西学舎）」の視察を行い、両学校長から教育内容等に係る説明を受けるとともに、学校長や教頭先生の案内で、学校施設の見学を行いました。

両学校長からは「各ステージ毎にリーダー性を養う取組をして

おり、ファーストステージのリーダーである4年生もしっかりしている（東山開晴館）」「5・6年生への教科担任制や、6年生への定期考査の導入等により中学校課程への移行がスムーズにできている（東山泉小中）」など、小中9年間の学びの連続性を踏まえた教育活動等について説明を受け、京北地域での新しい教育の形をより具体的に想定することができました。見学会でお聞きした点を、今後の教育内容の検討に活かしていきます。

ご意見やご質問などがありましたら、各学校又は京北自治振興会までお寄せください。

■ 京北第一小	TEL 852-0026 FAX 852-1600 e-mail keihoku1-s@edu.city.kyoto.jp
■ 京北第二小	TEL 853-0002 FAX 853-7100 e-mail keihoku2-s@edu.city.kyoto.jp
■ 京北第三小	TEL 854-0244 FAX 854-0256 e-mail keihoku3-s@edu.city.kyoto.jp
■ 周山中	TEL 852-0053 FAX 852-0090 e-mail shuzan-c@edu.city.kyoto.jp
■ 京北自治振興会	TEL 852-0001 FAX 852-1838 e-mail keihoku-sinkoukai@ray.ocn.ne.jp

※検討協議会事務局＝京北自治振興会事務局・京都市教育委員会学校統合推進室

教育委員会学校統合推進室のホームページで検討協議会資料や検討協議会だより等がご覧いただけます。

「京北地域小中一貫教育校検討協議会」で検索してください。